

令和2年度 第1回 松山市子ども・子育て会議
教育・保育部会 会議録

1. 日時

令和2年8月19日(水) 10:30～11:20

2. 場所

松山市青少年センター3階 小ホール

3. 当日の出席者等

(1) 出席委員 (8人)

上岡 周介、香川 実恵子、加納 飛鳥、乗松 紀美子、濱田 由紀、三浦 和尚、村上 出、森 公夫
(五十音順、敬称略)

(2) 事務局

保育・幼稚園課

4. 傍聴の可否

可 (傍聴者0人)

5. 会議次第

(1) 開会

(2) 事務局職員紹介

(3) 報告事項

①「松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和元年度実施状況について

I 第4章「施策の展開」部分【資料1】

II 第5章「子ども・子育て支援の新たな取り組み」部分【資料2】、【参考資料】

②令和2年4月1日現在の待機児童数について【資料3】

③港山保育園の廃園について

(4) その他

(1) 連絡事項等

(5) 閉会

6. 配布資料

・部会次第

・松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会 委員名簿

・【資料1】「松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和元年度実施状況について
～事業計画第4章「施策の展開」部分～

・【資料2】「松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和元年度実施状況について
～事業計画第5章「子ども・子育て支援の新たな取り組み」部分～

・【資料3】令和2年4月1日現在の待機児童数について

・【参考資料】令和元年度「確保の内容」実績について

会議録

1. 開会

・事務局

それでは、ただ今から、令和2年度 第1回松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会を開会させていただきます。

本日の部会につきましては、委員総数10名のうち、8名のご出席をいただいておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第8条第4項の規定により準用する第6条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことを、ご報告させていただきます。なお、鶴久森委員、住田委員は、本日、所用によりご欠席をされております。

2. 事務局職員紹介

・事務局

続きまして、今年度の人事異動により、本部会の関係職員の異動もありましたので、次第2、事務局職員を紹介させていただきます。保育・幼稚園課課長の川崎でございます。

・事務局

川崎でございます。本日はお忙しい中ありがとうございます。本日はよろしくお願い申し上げます。

・事務局

その他、保育・幼稚園課職員一同でございます。それでは、松山市子ども・子育て会議条例第8条第4項の規定により準用する第6条第1項の規定により、これより先は、三浦部会長に進行をお願いいたします。三浦部会長、よろしくお願い致します。

3. 報告事項

・三浦部会長

皆さん改めましてよろしくお願い致します。

本日の議題は、次第3にありますとおり、松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を行うにあたっての、「令和元年度の松山市子ども・子育て支援事業の実施状況」の報告が中心となっています。それから待機児童について、港山保育園の廃園についての報告もございます。全て報告事項でございますので、ご意見等がありましたら頂戴したいと思います。スムーズに進行したいと思います。はじめに、報告事項の1でございますが「松山市子ども・子育て支援事業計画の令和元年度実施状況について～第4章施策の展開部分～」について事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、資料1に基づき「松山市子ども・子育て支援事業計画の令和元年度実施状況について～第4章施策の展開部分～」を説明～

・三浦部会長

ありがとうございました。評価としては後ほど確認いただくこととなりますが、今の時点で意見等ございませんでしょうか。

(各委員から意見なし)

・三浦部会長

では、次に資料 2「松山市子ども・子育て支援事業計画の令和元年度実施状況について～事業計画第 5 章「子ども・子育て支援の新たな取り組み」部分～」を事務局より説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、資料 2 に基づき松山市子ども・子育て支援事業計画の令和元年度実施状況について～事業計画第 5 章「子ども・子育て支援の新たな取り組み」部分～」を説明～

・三浦部会長

ありがとうございました。第 5 章のこの部分を実際に評価していただくようになります。参考資料と合わせながらよろしくをお願いします。今回の評価も 5 段階で評価していくということです。評価基準については、資料 2 の 2 ページにございますのでご確認お願い致します。全体会でも説明がありましたが、予算執行率は高ければいいというものではありません。一時預かり事業も、申請があった場合は 100 パーセント受入れができていますということですので、予算の執行率が低いことをむやみに低評価することのないようお願い致します。本資料については後日、委員に送付があるということでもよろしいですか。

・事務局

はい。

・三浦部会長

今の時点でご意見・ご質問等ございましたらお願い致します。

・香川委員

2 つ質問がございます。まず、資料 2 の 23 ページの「多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業」の事業実績項目のうち 2 認定こども園特別支援教育・保育経費について、「対象となる私立認定こども園 26 施設で状況を確認しましたが、補助対象施設はありませんでした。」と書かれてありますが、新規施設では特別な配慮が必要な児童の受入れ環境が整っているのか、あるいは対象の子どもがそのような施設に入らないのか、どのような実態でこのような結果となっているか気になります。

次に、14 ページの利用者支援事業の計画と実績についてですが、計画の 5 施設に対して、実績が 8 施設となっており、とてもよいことだと思います。この事業は市が進めやすい事業であり、数もある程度計画性をもって進めることができる事業ではないかと思います。子育て相談窓口の設置といったことを今後も進めていくなれば、計画値のところを市で計画している値に変えてもよいと思います。また、この事業についての詳細を見ると、南部分室の相談件数が最も多いです。南部は児童館も利用者が最も多く、同じ敷地内に駐車場もあったり、子どもたちが放課後に過ごす場所があったりします。そのような普段子どもや家族が利用するような多機能な場所に設置を検討していただけたら市民にとって便利ではないかと思いました。

・三浦部会長

1 つ目の質問では対象施設での特別な配慮が必要なお子さんの実態についての質問で、2 つ目の質問は計画値と実績値の差をどのように判断するのかということだと思います。事務局、お願い致します。

・事務局

1 つ目の質問についてですが、本事業は認定こども園の認可を受けてない部分に対象者がいた場合、補助対象となります。園全体で2名以上、認可を受けていない部分で1名以上対象者がいた場合に補助対象となるため、昨年度はこの基準を超える対象者がいませんでした。平成28年度から事業を開始しておりますが28年度と30年度にはジャックと豆の木園さんに補助を行いました。29年度と昨年度については補助対象者がいなかったため補助を行っておりません。

2 つ目の質問についてですが、もともと市役所1カ所、久米1カ所、くーふあん1カ所の計3カ所で行っていましたが、保健所が母子保健型のすくすくサポートを保健センター等に5カ所設置したため8カ所となりました。現時点では今後の拡充予定はありませんので、この8カ所の継続に努めてまいりたいと思います。

・三浦部会長

他にご質問等ございますか。

(各委員から意見なし)

・三浦部会長

こちらも作業中にご質問がありましたら事務局へお問い合わせください。

では、資料3「令和2年4月1日現在の待機児童数について」事務局より説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、資料3に基づき「令和2年4月1日現在の待機児童数について」を説明～

・三浦部会長

ありがとうございました。

待機児童数が増加したのは、昨年度途中からはじまった幼児教育・保育の無償化が大きな要因ではないかという認識ということです。待機児童数ゼロに向けた取組みというのは当然のことで、無償化によって来年度以降も増えるのであれば、それも踏まえた上で対応をいただくという前提での議論になるかと思いますが、ご意見等ございますか。

(各委員から意見なし)

・三浦部会長

来年度、また増えるということがないように頑張ってください。

では、最後に報告事項「松山市立港山保育園の廃園について」説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「松山市立港山保育園の廃園について」を説明～

・三浦部会長

ありがとうございました。

昨年度から休園しており、子どもへの影響はないということですが、何かご意見等ございますか。

(各委員から意見なし)

・三浦部会長

では事務局から事務連絡をお願い致します。

4. その他（連絡事項）

・事務局

～事務局から、連絡事項を説明～

5. 閉会

・事務局

それでは、以上をもちまして、「令和2年度 第1回松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会」を閉会いたします。

委員の皆様におかれましては、全体会からの長時間にわたる審議にも関わらず、円滑な議事の進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。お気をつけてお帰りください。

(了)